

正誤表（2025年5月21日更新）

2025年度合格目標版 中小企業診断士一次試験 一発合格まとめシート 前編（企業経営理論、財務・会計、運営管理）におきまして、以下の箇所に誤りがございました。お詫びして訂正させていただきます。

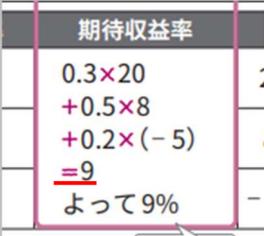
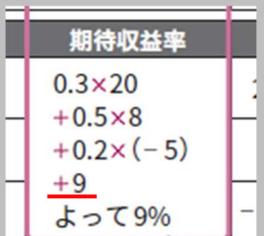
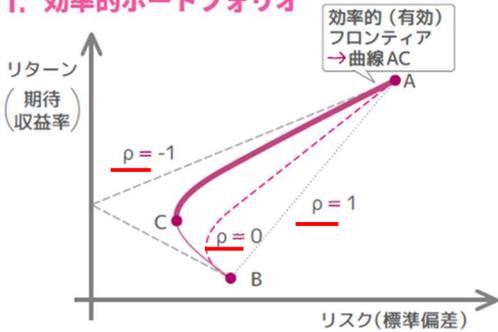
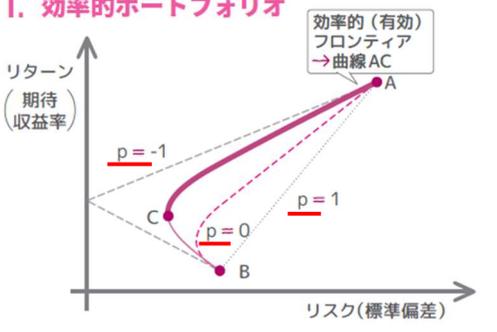
第2章：企業経営理論

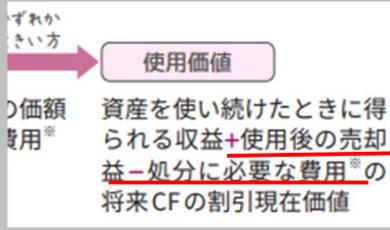
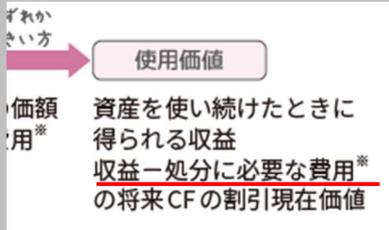
該当ページ	まとめシート	該当箇所	正	誤	更新日
35	—	参考 ハーフィンダール・ハーシュマン指数 2行目のテキスト	～ 少数 の企業が独占している	～ 小数 の企業が独占している	2025/05/07
56	10	2. 組織構造の設計原理 統制範囲の原則 ※購入特典 PDF は 2025/5/15 に修正済です	1人の上司が何人の部下を管理可能か多すぎると 管理 効率 が低下	1人の上司が何人の部下を管理可能か多すぎると 管理 能力 が低下	2025/05/15
60	11	組織構造の形態の表 持株会社 デメリット 内のテキスト	～ 経営資源 の重複	～ 経営資 の重複	2025/01/29

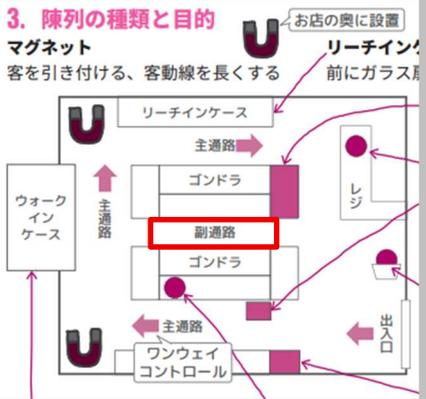
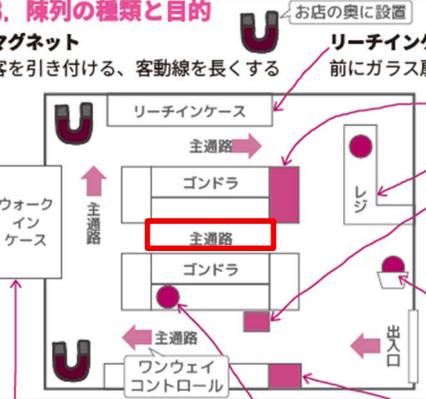
第3章：財務・会計

該当ページ	まとめシート	該当箇所	正	誤	更新日
130	01	1. 財務諸表 吹き出し内のテキスト ※購入特典 PDF は 2025/01/27 に修正済です	金融商品取引法 1. 財務諸表 企業のお金の状況を内外に伝える <ul style="list-style-type: none"> ✓ 貸借対照表 (B/S) ✓ 損益計算書 (P/L) ✓ キャッシュフロー計算書 財務3表	金融証券取引法 1. 財務諸表 企業のお金の状況を内外に伝える <ul style="list-style-type: none"> ✓ 貸借対照表 (B/S) ✓ 損益計算書 (P/L) ✓ キャッシュフロー計算書 財務3表	2025/01/27
132	—	2. 貸借対照表 (B/S) の概要 P132 10 行目テキスト	～受注制作のソフトウェア	～受注製作のソフトウェア	2025/01/27
151	—	参考 運転資本と正味運転資本 3 行目のテキスト	～ 運転資本 が増えるということは手元の現金が減り	～ 運転資金 が増えるということは手元の現金が減り	2025/05/07
152	05	3.効率性 ※購入特典 PDF は 2024/11/28 に修正済です	<u>経営資本回転率</u> $\frac{\text{売上高}}{\text{経営資本}} \text{ (回)}$	<u>棚卸資産回転率</u> $\frac{\text{売上高}}{\text{経営資本}} \text{ (回)}$	2024/11/28
180	11	企業価値 1. 企業価値の求め方 ※購入特典 PDF は 2024/12/4 に修正済です	<u>インカムアプローチ</u> <ul style="list-style-type: none"> ✓ DCF法 (割引キャッシュフロー法) ✓ <u>配当割引モデル</u> 	<u>インカムアプローチ</u> <ul style="list-style-type: none"> ✓ DCF法 (割引キャッシュフロー法) ✓ <u>割引配当モデル</u> 	2024/12/4

該当ページ	まとめシート	該当箇所	正	誤	更新日
180	11	企業価値 4. 割引配当モデル タイトル ※購入特典 PDF は 2024/12/4 に修正済です	<p>4. 配当割引モデル</p> <p>株式価値の算出 株主にとっての価値</p> <p>ゼロ成長モデル 定率成長モデル 配当が一定のとき 成長率が一定のとき</p> <p>d d_{n+1} 注意</p>	<p>4. 割引配当モデル</p> <p>株式価値の算出 株主にとっての価値</p> <p>ゼロ成長モデル 定率成長モデル 配当が一定のとき 成長率が一定のとき</p> <p>d d_{n+1} 注意</p>	2024/12/4
180	11	企業価値の計算 3. マーケットアプローチ マルチプル法 計算式内の文言 ※購入特典 PDF は 2025/2/5 に修正済です	<p>マルチプル法：非上場企業の株式価値の推定方法</p> <p>類似の上場企業の指標 (PER、PBR、EBITDA など) × 自社の財務数値 (当期純利益や純資産)</p> <p>企業価値 = $\frac{\text{有利子負債総額} + \text{株式時価総額} - \text{現金} \cdot \text{預金}}{\text{営業利益} + \text{減価償却費}}$ ⇒ EBITDA</p>	<p>マルチプル法：非上場企業の株式価値の推定方法</p> <p>類似の上場企業の指標 (PER、PBR、EBITDA など) × 自社の財務数値 (当期純利益や純資産)</p> <p>企業価値 = $\frac{\text{有利子負債総額} + \text{株式時価評価} - \text{現金} \cdot \text{預金}}{\text{営業利益} + \text{減価償却費}}$ ⇒ EBITDA</p>	2025/2/5
180	11	DCF・WACC WACC の公式右側各アルファベットの解説 ※購入特典 PDF は 2025/5/15 に修正済です	E: 自己資本	E: 資本	2025/05/15
182	—	企業価値 4. 割引配当モデル 本文タイトル	4. 配当割引モデル	4. 割引配当モデル	2024/12/4
183	—	企業価値 4. 割引配当モデル 負債価値の算出 本文 1 行目	負債価値も株式価値で説明した場合と～	債価値も株式価値で説明した場合と～	2024/12/4

該当ページ	まとめシート	該当箇所	正	誤	更新日
198	15	証券投資論 1. リスクとリターン B 証券 期待収益率 のテキスト ※購入特典 PDF は 2025/2/19 に修正済です	= 9 	+ 9 	2025/02/19
198	15	ポートフォリオ理論 1. 効率的ポートフォリオ のグラフ内の文字 ※購入特典 PDF は 2025/2/7 に修正済です	ρ (ロー) 1. 効率的ポートフォリオ 	ρ (ピー) 1. 効率的ポートフォリオ 	2025/02/07
200	—	2. 投資家のリスク選好 3～4行目	リスクの小さい 投資を好みます 。	リスクの小さい 投資を選ぶ投資家のことを好みます 。	2025/04/09
219	—	資本金に関連するルール 4段落 2行目	配当に充てても良いのは 純資産 のうち、	配当に充てても良いのは 資本金 のうち、	2025/02/12

該当ページ	まとめシート	該当箇所	正	誤	更新日
221	—	ページ上部の「のれん」の囲み内のテキスト	のれん = 買収される企業の負債（時価） + 取得原価（時価） - 買収される企業の資産（時価）	のれん = 買収される企業の負債（時価） + 取得価格（時価） - 買収される企業の資産（時価）	2025/02/12
222	20	会計規則・その他 2. 固定資産の減損処理 「回収可能額」に関するテキスト ※購入特典 PDF は 2025/4/15 に修正済です			2025/04/15
222	20	会計規則・その他 3. 費用・収益の認識の原則	<p>販売をいつと捉えるか？</p> 	<p>販売をいつと捉えるか？</p> 	2025/01/17
224	—	2. 固定資産の減損処理 最終行	使用後の処分（売却）で得られる見込み収益と 処分に必要な見込み費用を合計した将来 CF	処分に必要な見込み費用を合計した将来 CF	2025/04/15

該当ページ	まとめシート	該当箇所	正	誤	更新日
262	09	IE① IEの体系	<p>③稼働分析 作業員または機械設備の稼働率を求める</p>	<p>③稼働分析 製品の製造・作業・運搬の過程を図にして分析</p>	2025/03/24
262	09	<p>運搬分析 ※購入特典 PDF は 2025/5/21 に修正済です</p>	<p>運搬分析</p> <p>運搬分析の基本記号 移動 □ 位置の変化 } 動く 取扱 ○ 持ち方の変化 } 動かす 加工 ◯ 形の変化 } 動かさない 停滞 ▽ 変化しない } 動かさない</p> <p>運搬工程分析 運搬工程を図にして分析 → 運搬をいかに短くするか = いくかに加工時間を増やすか</p> <p>空運搬分析 空運搬：手ぶらで移動 空運搬係数 = 空移動距離 / 物の移動距離</p> <p>左からそれぞれ 運搬分析の基本記号 運搬工程分析 空運搬分析</p>	<p>運搬分析</p> <p>運搬分析の基本記号 移動 □ 位置の変化 } 動く 取扱 ○ 持ち方の変化 } 動かす 加工 ◯ 形の変化 } 動かさない 停滞 ▽ 変化しない } 動かさない</p> <p>運搬分析の基本記号 運搬工程を図にして分析 → 運搬をいかに短くするか = いくかに加工時間を増やすか</p> <p>空運搬係数 = 空移動距離 / 物の移動距離</p> <p>見出しが全て「運搬分析の基本記号」になっておりました</p>	2025/05/21
290	16	<p>3. 陳列の目的と種類 購入特典 PDF は 2025/4/15 に修正済です</p>	<p>3. 陳列の種類と目的</p> <p>マグネット 客を引き付ける、客動線を長くする</p>  <p>副通路</p>	<p>3. 陳列の種類と目的</p> <p>マグネット 客を引き付ける、客動線を長くする</p>  <p>主通路</p>	2025/05/21

以上